

雲仙治山だより

発行・連絡先 / 長崎県島原振興局農林水産部林務課

〒855-8501 長崎県島原市城内1-1205 電話 0957-63-5073

令和6年(2024)年

1月発行

(vol.16)

赤松谷本流・極楽谷・炭酸水谷 調査観測結果

～土石流の発生は確認されていません～

令和5年の年間雨量は、雲仙岳で、昨年とほぼ同じ2,574.5mm、時間最大雨量は、8月17日の44.0mm、連続最大雨量は、梅雨期の6月24日～7月5日にかけて307mmを記録し、この時に限り、都度観測の基準値である連続雨量280mmを超える雨量となりました。

この間、水無川流域の極楽谷・炭酸水谷および赤松谷本流の治山ダムへの土石流の発生及び土砂の異常堆積は、令和5年12月まで確認されませんでした。(写真-1～写真-5)

また、12月27日に現地踏査を行い、梅雨明けの令和4年6月30日、令和4年12月15日、に踏査した同じ地点で対比したところ、最上流にある7号治山ダム(写真-6)から約250m上流の極楽谷・炭酸水谷の合流点(写真-7)、さらに約1,300m上流の炭酸水谷(写真-8)について、一部斜面の崩壊が、確認されましたが土石流の発生は確認されませんでした。

極楽谷・炭酸水谷治山ダム群の状況



写真-1 梅雨入り前【令和5年4月3日撮影】



写真-3 :【令和5年10月3日撮影】



写真-2 :【令和5年7月6日撮影】



写真-4 :【令和5年12月27日撮影】

令和5年12月27日撮影



写真-5：水無川流域（赤松谷本流・極楽谷・炭酸水谷）全景

令和4年6月30日撮影

第7号治山ダム



令和4年12月15日撮影



令和5年12月27日撮影



写真-6：安定した第7号治山ダムの堆砂状況

写真-7：第7号治山ダムから約250m上流部

写真-8：第7号治山ダムから約1,300m上流部